

科目名	ファッション造形	学年	2年	使用教材	【教科書】ファッション造形 実教出版
		必修・選必・コース選			【副教材】
		単位数	4単位		
<p>学習目標</p> <p>被服構成の基礎、構成技法、被服材料の特徴などに関する知識と技術を習得させ、被服を創造的に製作する能力と態度を育てる。</p>					
<p>学習方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実践的・体験的な学習活動を通して、家庭や地域の被服製作の歴史や文化を科学的・総合的にとらえていくように努める。 ○ 実際の生活に生かせるよう、学んだことを自分自身の問題ととらえ、被服製作の知識・技術をよりよくするための工夫を考え、実践する。 ○ 授業で活用するワークシートを上手に活用して、学習が確実に自分のものとなるよう、より深い理解をめざして取り組みましょう。 					
<p>学習評価</p> <p>○次の4つ観点に基づき、学習内容のまとめりごとに評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。</p>					
①関心・意欲・態度		被服製作について関心をもち、自分の技術の改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、自主的創造的、実践的な態度を身に付けている。			
②思考・判断		被服製作について自ら思考を深め、基礎的、基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。			
③技能・表現		被服製作に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、実習を合理的に計画し、適切に製作を進めるとともに、作品によって自己表現できる技能を身に付ける。			
④知識・理解		被服製作に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、ファッション産業における製作者、ファッションの提案者としての役割を理解している。			
○学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう。					

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動【評価方法】
1 学期	1、被服製作オリエンテーション 2、ワンピースドレス <ul style="list-style-type: none"> ・ワンピースドレスの変遷 ・ワンピースの名称、デザイン、素材。 ・新原型の操作 3、ワンピースドレスの製作 <ol style="list-style-type: none"> ① デザイン画作製 ② 製図 ③ 裁断 ④ 縫製 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身頃の製作 ・ 袖又は衿の製作 ⑤ファスナー付け 	被服製作の目的をよく理解し、知識や技術を身につける。 ワンピースドレスの種類や歴史の変遷を理解する。 自分描いたデザイン画からパターンを引き、立体構成する能力を身につける。 コンシールファスナーのつけ方を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料プリント ・視聴覚教材 ・部分縫い資料(衿、袖) ・パターン資料 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】
2 学期	3、衿無ジャケット <ul style="list-style-type: none"> ・素材選び ・デザイン画作製 4、衿無ジャケットの製作 <ol style="list-style-type: none"> ① 地直し ② 裁断 ③ 芯はり ④ 切りび付け ⑤ 仮縫い(補正) ⑥ ポケット作り(パッチポケット) ⑦ 身頃作り <ul style="list-style-type: none"> ・ 肩縫い 	自分描いたデザイン画からパターンを引き、立体構成する能力を身につける。 ウール素材の取り扱いについて学習する。 裏つきジャケットの基本的な縫製を学習する。 パッチポケットの作り方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料プリント ・視聴覚教材 ・部分縫い資料(衿、袖) ・パターン資料 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 裏地と見返し縫い ・ 前端縫い ・ 脇縫い(脇とじ) ⑧ 袖作り ⑨ 袖付け ⑩ 裾のしまつ ⑪ 仕上げ	袖作り(裏地のしまつ、いせ込み)について基本的な縫製技術を学習する。 裏地の処理方法(たてまつり、奥まつり星止め)等の基礎的縫製を学習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料プリント ・視聴覚教材 ・部分縫い資料(衿、袖) ・パターン資料 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】